

コロナウイルスを取り巻く状況は日に日に深刻さを増してきています。東京オリンピックも延期され、都心を中心に感染拡大の歯止めがかからない状況が続いております。このままでは「非常事態宣言」も出されかねません

無駄に不安を煽るわけではありませんが、「正しく怖がる」ことを常に認識し、また「無症状の人の軽率な行動が、他人にうつし、重症化させる」ということを念頭に引続き自分の行動に責任をもって行動してください。

#### 「▼」マークが今回変更・追加箇所です

- 1.うがい手洗いの徹底  
自分の身は自分で守ることの徹底
- 2.出張の可否（海外・国内とも）
  - ①海外出張：当面の間（4月中）不要不急の出張は見合わせる
  - ▼②国内出張：（4月12日（日）まで）は原則「禁止」  
どうしても必要な場合は上司判断の上社長最終決済とするが「車」での移動のみの手段とする
  - ③コロナ終息見込みが立ち、国の方針が解除されると出張も随時増えていくものと思われます。  
自粛期間中に不特定多数の人と接触する場所に行った経緯があった人を出張に行かせるわけにはいきません。会社休業日にこういったところに行かないよう徹底をお願いします。
- ▼3.「在宅勤務」・時差出勤の延長  
4月12日（日）までは東京支店及び大阪営業所においてテレワーク、時差出勤とし（原則は「在宅勤務」）通勤途上等での感染予防を行う。
- 4.大人数が集まる会議や行事等への参加  
対面で人と人との距離が近い接触（互いに手を伸ばしたら届く距離）が、会話などで一定時間以上続き多くの人々との間で交わされるような環境に行くことをできる限り回避すること。  
「会食」「飲み会」「懇親会」「セミナー」「合同会議」などの濃厚接触の恐れのある会合への出席自粛。やむを得ない場合は上長に相談の上、必ず社長承認を得ること。
- ▼5.外部からの来客について  
外部からの不要不急の来客については4月12日（日）までは原則「禁止」とします
- 6.社員に感染者が出たときの対応  
厚生省のガイドラインに基づき、
  - ①風邪の症状や発熱のある場合は出社せず、休む。  
感染していることが確認された場合はもちろん、普通の風邪等の診断を受けた場合でも状況は必ず会社の総務へ連絡すること。  
連絡先 総務 為西 086-241-2592 携帯 080-9690-4733
  - ②家族に熱が4日以上続いた場合も必ず会社に連絡し、事後の対応は会社の判断に従うこと。
- 7.本通達には正社員だけでなく「嘱託」「パート」「実習生」「派遣社員」にも適用する  
各所属する課長が状況把握すること

湯浅博文